

第24期第9回（平成30年度第2回）公民館運営審議会 会議録

開催日時	平成30年6月28日（木） 午後2時～4時
開催場所	中央公民館・視聴覚室
委員	（出席者）9人 （欠席者）2人
職員	小俣社会教育部長、尾又中央公民館長、富田中央公民館事業係長（記録）、北野南街公民館長、佐野狭山公民館長、三宅蔵敷公民館長、蓑田上北台公民館長
傍聴者	0人
会議次第	1 審議事項 （1）当年度公民館事業計画について （2）重点目標具体策について （3）答申起草委員中間報告について 2 報告事項 都公連委員部会運営委員会定例会（第1回、第2回）
配布資料	（全委員に事前配布） ・平成30年度事業計画 平成29年度事業報告 資料1 ・公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組 資料2 ・事業計画・特徴的事業（4／19配布資料）以外の重点目標の具体策について 資料3 ・「答申書」の項目と執筆担当 ・第24期第8回（平成30年度第1回）公民館運営審議会 会議録 ・各種研修報告書 都公連委員部会運営委員会定例会（第1回、第2回） （全委員に当日配布） ・平成30年度第3回委員部会運営委員会（定例会） 報告書 ・東大和市立公民館運営審議会委員 名簿 など
開会前事務局	事務局からの報告等 ①6月1日付け公民館運営審議会委員の委嘱 始めに、事務局から1点、ご連絡いたします。 平成30年3月31日付けで辞任されました和田委員、奥原委員に代わりまして、平成30年6月1日付けで、住吉豊委員、柳下瑞恵委員が新たに公民館運営審議会委員に委嘱されました。つきましては、開会に先立ちまして委嘱状の交付を行わせていただきます。 中央公民館長の尾又から申し上げます。
尾又館長	開会前でございますが、6月1日付けで公民館運営審議会の委嘱がありましたので、少しお時間をいただきますが、よろしく願いいたします。 最初に、小俣社会教育部長からご挨拶を申し上げます。
小俣部長	みなさんこんにちは。お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。公民館の運営審議会委員の皆さんには、日頃、公民館の活動の内容について、より良い公民館運営が出来るようにご審議賜っているところがございます。公運審は社会教育法にも位置づけられておりますし館長の諮問に応じて調査、審議するということがございます。現在は公民館の50周年の関係で諮問させていただいております。利用者の方、市民の方に楽しんでもらえるような内容になるようご審議のほう宜しくお願いしたいと思います。世間では人のつながりとかコミュニティが希薄化しているなど、色々言われている中がございますけど、その中で公民館の果たす役割というのは非常に重要なものがあると思っております。今後の運営に際しまして貴重なご意見

	を賜りながら進めてまいりたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。簡単な挨拶ですが以上とさせていただきます。
尾又館長	それでは、新たに公民館運営審議会委員をお願いしました、住吉委員、柳下委員に、社会教育部長から委嘱状を交付させていただきます。
小俣部長	本来であれば、真如昌美教育長から伝達をさせていただくところですが、所用がございまして私の方で伝達をさせていただきますので宜しくお願いいたします。 (委嘱状交付)
尾又館長	続きまして、本日始めて参加される方もいらっしゃいますので、改めて各委員の自己紹介をお願いできればと思います。会長から順番にお願いいたします。
公運審委員	自己紹介
尾又館長	続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。 先ほどご挨拶させていただきました、社会教育部長の小俣でございます。 中央公民館長の尾又です。 中央公民館事業係長の富田です。 南街公民館長の北野です。 狭山公民館長の佐野です。 蔵敷公民館長の三宅です。 上北台公民館長の蓑田です。 よろしく宜しくお願いいたします。 ここで、他の予定がありますので、社会教育部長は退席させていただきます。 引き続きまして、事務局よりご連絡いたします。
事務局	本日の会議資料の確認をさせていただきます。 本日の会議資料は、事前に送付させていただきました「資料1 平成30年度事業計画 平成29年度事業報告」、「資料2 公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組」、「資料3 事業計画・特徴的事业(4/19配布資料)以外の重点目標の具体策について」、「『答申書』の項目と執筆担当」、「第24期第8回(平成30年度第1回)公民館運営審議会 会議録」、「各種研修報告書 都公連委員部会運営委員会定例会(第1回、第2回)」の6点でございます。不足がございましたら事務局までお願いいたします。 また、お手元の封筒が本日の追加資料でございます。 事務局からのご連絡は以上でございます。
会議の要旨	
委員	それでは、審議事項「当年度公民館事業計画について」を議題といたします。尾又中央公民館長、説明をお願いします。
尾又館長	資料1の平成30年度事業計画 平成29年度事業報告をご覧下さい。おそれいりますが前回4月の時点で1度説明させていただいております。平成30年度の事業について説明させていただこうと思っておりますけれども、月が進むにつれて新しく決まった事等ございますので、4月の時点で決まっていなかったことについて追加で説明させていただきます。殊にご説明が必要と思われるもののご報告させていただきます。説明が少ないものですから、資料2から説明させていただきます。 4月にお配りした後、平成29年度の欄で追加があったものがございますが、そちらについては後ほどご覧ください。平成30年度事業につきまして、4月の時点ではまだ予定が無く空欄だったものがございまして、6ページの一番下、計画名で言うと生涯学習・生涯スポーツ推進計画(29～38年度)

	<p>の47番、職業体験学習事業 青少年の体験学習を含めた、生きがいや働くことに関する学習機会を提供しますという公民館での計画になっております。4月の時点で平成30年度予定が入っておりませんでした。職業体験として「夏休み☆みんなで作る遊空間」の「空間ワークショップまちをつくろう」というイベントがありますが、『建築家になろう』という類似体験が出来るのではないかとということで、こちらを盛り込ませていただきました。そのため、各種計画にあたる事業として空欄はなくなりました。</p> <p>それでは、資料1の1ページをご覧ください。</p> <p>4月の時点でご説明した中にまだ入っていないもので、1枚目は五館合同事業になります、公民館は市内に5館ございますけれども、その5館すべてと一緒に合同で行っていく事業のページとなっております。2段目の成人というところで今回5コマ入っております。前回、チラシやこうみんかんだより、特徴的な事業でご説明させていただいた、ヒガシヤマト未来大学の中央・南街・狭山・蔵敷・上北台の講座について、所定の場所に追記させていただきました。前回お配りした未来大学のチラシの時点では入っておりませんでした、南街班・蔵敷班・上北台班の期間や回数が盛り込まれております。南街が7月から11月、蔵敷班が10月から11月、上北台班が11月から2月で未定だった日程が入っておりますので、ご覧いただければと思います。</p> <p>3ページをご覧ください。</p> <p>成人の1段目「仮称：会員募集ポスターロビー展示会」ですが、前回期間が入っておりませんでした。12月11日から14日展示、15日交流会を実施します。昨年度まで「地域デビューパーティー」として、過去5回開催してまいりましたが、本来の目的の会員増になかなか繋がらないことから、29年度の反省を受けまして、イベントの前に4日間会員募集ポスターを展示し、5日目に交流会を行うというスタイルに変更いたします。</p> <p>各種計画と具体的な取り組み及び五館合同事業の説明は以上でございます。</p>
委員	<p>説明が終わりました。 ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>未来大学につきましては、大変キレイに作っていただいて良いと思います。1番上の中央ですけれども、今月で終わったようなのですが、感想等聞かせていただけたらと思います。</p>
尾又館長	<p>1ページ目2段目の、成人、ヒガシヤマト未来大学中央というものですが、目的が市内事業者の活動を多くの人に伝える機会を開くために、実行委員となるような人材を育成するという事で行われました。</p> <p>市内の事業者が自分達のスキルを市民に提供できる場を確保したいという思いでやらせていただきました。出来ればスタッフも市内事業者の方に集っていただきたいなという思いがあったと思いますが、事業をやってらっしゃるという方のご参加はありませんでした。その中で最終的に2班出来ました。陶芸の作品展をやりたいというグループと、畑で家族親子やお父さんたちが集って交流できる事を目的としたグループ、2班が全5回の講座が終わった後出来ました。6月16日に終わったばかりですので、その2班でお話しが落ち着いていて、次にどんな事をやろうかと企画しているところです。</p> <p>まだ畑のほうは話しが聞こえて来ませんが、陶芸のほうは、駅前のBIG-BOXが20周年という事で、あの前辺りでブースを作って出展出来るということで、南街班が出展するという事になっておりまして、中央班の陶芸をやりたい方も一緒に入って陶芸等を出したいという事で、実際にどんな活動をするのかという事が見えてきている状態です。</p>

	<p>集られた方は5人と少なかったのですが、未来大学の中で他の班とも繋がりを持ったりして、皆さん熱心で、Facebookなど情報交換も出来ておりますので、今後繋がっていったり活動したいという思いで入って来て下さっているようなので期待をしながら見ている所でございます。</p> <p>以上です。</p>
委員	中央公民館富田事業係長、説明をお願いします。
富田係長	<p>それでは、中央公民館事業について1点、前回からの追加事項をご説明いたします。資料、「平成30年度事業計画 平成29年度事業報告」の中央公民館事業をご覧ください。</p> <p>戦争と平和について考える見学会でございますが、日程が8月3日（金）に決定いたしました。昨年に引き続きまして、埼玉ピースミュージアム、吉見百穴地下軍事工場跡の見学を予定しております。</p> <p>東やまと市報7月1日号と、こうみんかんだより7月号で広報をいたします。</p> <p>なお、先行いたしまして市内の小学校にチラシを配布させていただいております。</p> <p>中央公民館事業につきましては、以上でございます。</p>
委員	説明が終わりました。 ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
委員	「質疑・応答なし」
委員	北野南街公民館長、説明をお願いします。
北野館長	<p>南街公民館事業につきましては、前回ご説明させていただきました通りで変更はございませんので割愛させていただきます。</p> <p>1点だけ、戻りまして五館合同事業のところ尾又より説明がありました、ヒガシヤマト未来大学南街班の講座につきましてご説明させていただきます。今回南街班では、東大和の自然、文化、歴史を通じて、子どもたちの感性、郷土愛を育むことを目的に全5回の親子講座を7月から11月まで実施する予定でございます。詳細につきましては、7月1日号のこうみんかんだより、ホームページ等に掲載させていただきますので、ご興味のある方はご覧いただきますよう宜しくお願い致します。以上です。</p>
委員	説明が終わりました。 ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
	「質疑・応答なし」
委員	佐野狭山公民館長、説明をお願いします。
佐野館長	<p>それでは、平成30年度 狭山公民館の事業について、2点ご説明いたします。説明資料の狭山公民館のページをご覧ください。</p> <p>上から4つ目の親子講座です。</p> <p>この講座は当初は市民企画講座として6月1日（金）から第1回企画委員会を開催し内容を検討していく予定でしたが、残念ながら企画委員が集まらなかったため、職員による企画を行い実施することになりましたのでご報告いたします。</p> <p>続きまして、裏面一番下の狭山公民館まつりでございます。本日の会議資料送付後に開催日程が決まり、11月24日（土）、25日（日）での開催となりました。開催日が近くなりましたら、詳細をご案内いたしますが、ぜひご来場賜りますよう、よろしくをお願いいたします。</p> <p>また、狭山公民館事業関連でお配りしたチラシについて簡単にご紹介させていただきます。</p> <p>将棋の方ですが「将棋で異世代交流をしよう！」という講座で6月2日から30日まで、と金クラブの委員に講師として毎回楽しくご指導いただいているところです。わいわい楽しそうに異世代交流しながら、お父さんやお母</p>

	<p>さんも参加していただいて非常に良い雰囲気で行われそうだなと思っております。</p> <p>もうひとつが、未来大学狭山班の「ミン、パクル。」という講座です。こちらは只今募集中です。7月14日から全5回で開催します。民泊というのが今年新聞などにも取り上げられておりまして、東大和でも観光事業の推進の一つとして取り組むのですが、残念ながら参加者があまり多く集っていませんので、皆さんのご参加もお待ちしたいのと、知り合いの方にPRしていただいたり、自治会の回覧に載せていただくなどご協力いただけると大変助かりますので宜しくお願い致します。</p> <p>以上です。</p>
委員	<p>説明が終わりました。狭山公民館事業についてご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>狭山公民館の親子講座ですが、企画委員が集らないというお話でしたが、こちらに限らず、市民企画講座の場合の委員さんの集り状況というのは、どんな状況なんでしょうか。</p>
佐野館長	<p>親子講座は昨年から市民企画講座にさせていただきました。その前は保育付き講座がありまして、それを市民企画講座にしてやっていたのですが、狭山は毎年度あまり集らない傾向です。昨年の参加者に案内状を出して企画委員になっていただけませんかとお誘いをかけたのですが、残念ながら今年は1人も集らなかったという事で、これから私の方で、知恵を絞りながら楽しい講座を5回程計画して実施していきます。</p>
委員	<p>狭山では市民企画講座は、この親子講座だけですか。</p>
佐野館長	<p>親子講座だけです。共催という形ではグループ活動講習会を利用者連絡会の方たちと行いますが、市民企画という形は親子講座だけです。</p>
委員	<p>チラシのご案内について、ご意見がありましたら、ご発言をお願い致します。</p>
委員	<p>将棋に関してですが、ちょっと付け加えて説明させていただきます。今回異世代間交流講座というものを企画していただきまして、将棋を取り上げていただいたんです。藤井聡太さんが今凄いですよね。それで子どもさんも大変興味を持っている。私ども「と金クラブ」でも子ども将棋をやっている、教えたり遊んだりしているんですけど、蔵敷の「盤寿の会」でも最近子どもさんが何人か見えていて、そこでも教えています。今かなり子どもさんに人気があります。講座の時は、お子さんが15人位、年配者が5人位。最初にお子さんに伺ったのが、誰に将棋を教わりましたか、誰と一緒に将棋を始めたんですかと聞いたんですが、大体我々が教わったと同じように、おじいちゃんやお父さん、学校の友達同士で教わったということで、もうひとつ希望は何かある？と聞くと「強くなりたい」と言う子が殆どです。それじゃあというので将棋のパネルを中央公民館からお借りして、一手とか三手の詰め将棋、簡単ですけど難しい、そんなことをやったり、指導将棋をしたり、その後は子どもさんと遊ぶんです。いわゆる「まわり将棋」、「ついたて将棋」とか「王手将棋」とか色々遊ぶのがあるんです。そんなことで遊ぶと子どもさんはワイワイして喜んで参加していただいて、ものすごく良い企画をしていただいたなと感謝しております。あさって最後になるんですけど、宿題を出してどういう感想を持っていますかと皆に聞こうと思って、事前にそういう心構えでお願いしますよと話して、この前最後を迎える事になりました。大変子どもさんは良い経験で、これからも、一緒になってやりたいというので、私ども「と金クラブ」は毎週土曜日やっています、蔵敷の「盤寿の会」もやっています、そういうところへ行って一緒になってやりましょうという話をしました。今後益々子どもさんに教えて行きたいと思っています。以上です。</p>

委員	他にご意見ございますか。
委員	民泊につきまして、これは23区と多摩では三鷹市と武蔵野市の辺りまでかなと思っていたんですけど、東大和でも本気になってやるということでしょうか。それから、主管課はどこなんでしょうか。
佐野館長	主管課は、おそらく産業振興課と思われます。これから始めるところですので、試行錯誤しながら進めていければいいのかなという所ですけど、見学にも出かけたりしますので、色々アドバイスいただきながら今後どんな風に東大和でも取り組んで行けるのかを、考えていければいいと思います。まず、スタートラインに立ったという所だと考えております。
委員	三宅蔵敷公民館長、説明をお願いします。
三宅館長	<p>まず5月26日27日に行われました蔵敷公民館まつりですが、両日とも天候に恵まれて600人程来ていただきました。公民館運営審議会委員の皆様も、お忙しい中足を運んでいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>蔵敷公民館事業、2ページ目成人教養講座が未定となっていました。内容が決定してまいりました。五日市憲法が発見されて50年を迎えるということで、その事業の一環とした内容を実施します。昨年趣味講座で実施した「あなたが主演、英語で地域を紹介してみよう」という講座があったのですが、今回は五日市憲法に縁のある奈良橋地域に場所を変えて、講師の先生に実際に一緒に歩いていただき、英語で地域を紹介できるような講座を考えております。日程は平成31年1月に全3回に渡って実施する予定です。</p> <p>続きまして、3ページ目の開館40周年事業イベントの日程が決まりました。11月25日(日) 嘶家の林家まるこさんをお迎えして、講演会を開いた後に懇親会を予定しております。その場で蔵敷とん汁として、地元で取れた野菜を使って、利用者の皆さんと作って食べるという企画をしております。</p> <p>蔵敷公民館の報告は以上でございます。</p>
委員	説明が終わりました。 ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
	「質疑・応答なし」
委員	蓑田上北台公民館長、説明をお願いします。
蓑田館長	<p>それでは、平成30年度の上北台公民館事業について、前回からの追加事項を中心にご説明いたします。</p> <p>上北台公民館の欄をご覧ください。</p> <p>上から2番目、夏休み映画会については、演目が決まりました。続編もヒットした子どもに人気の作品です。</p> <p>続きまして、2項目下の上北台公民館まつりでございます。日程は10月27、28日となりました。近くなりましたら、詳細をご案内いたしますが、ぜひご来場賜りますよう、よろしくをお願いいたします。</p> <p>次に1つ下のグループ活動講習会についてです。</p> <p>去る6月9日に後藤祥夫氏講演会「みんなで使って、育てる公民館」と題して開催させていただきました。例年グループ活動講習会は年度後半に開催していますが、今年度25周年ということで皮切りのイベントとして、こちらを開催しました。委員の中にもご参加いただいた方が複数いらっしゃいました、ありがとうございました。参加の方からの質問も活発で最後時間がギリギリまででしたが、講師の話聞いて、自分たちで話合う時間があつたら良かったのではないかという感想を寄せて下さった方もいました。この後、年間を通じて25周年ということでPRに努めて行きたいと思っております。</p> <p>上北台公民館事業の説明は以上でございます。</p>
委員	説明が終わりました。 ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。

	「質疑・応答なし」
委員	それぞれ公民館まつりの日程が決まってきた所でございます。委員の皆様においては、ぜひ公民館まつり 2 日間行われて居りますので、ご参加いただいてそれぞれの公民館どんな風に事業を行っているのか、集約された内容を見る事が出来ますので、ご参加していただきますようお願いいたします。
委員	申し遅れたのですが、先程の狭山公民館の異世代交流講座ですが、読売新聞の多摩版に載っておりますように、公民館の講座を取り上げていただいたというのは、大変ありがたかったです。写真も載せていただく予定だったんですけど、スペースの関係で写真は載せられなかったということなんですけど、反響も結構ありまして、講座で取り上げて貰ったのは大変良かったと思っています。以上でございます。
委員	次の審議事項「重点目標具体策について」を議題といたします。尾又中央公民館長、説明をお願いします。
尾又館長	<p>それでは、資料 3 をご覧ください。</p> <p>平成 30 年度に付きまして、前回と今回、事業計画や特徴的事業についてご説明させていただきましたが、重点目標のうち、講座・イベントを記載した事業計画で記載されない項目について、主なもののご説明をさせていただきます。</p> <p>I の重点目標 1 の (2) に関しては上北台公民館および市民センターで開館 25 周年をアピールする事業を年間を通じて実施します。</p> <p>II の重点目標 2 の (1) アとして中央公民館に W i - F i を設置いたします。1、利用場所はホール、視聴覚室、実習室、和室 1・2 などの学習室です。2、利用時間は、学習室利用中となります。3、利用できるのは、学習室を利用中の団体の方です。ご自分で端末をお持ちになり、ご自分で利用のための設定をしていただきます。利用規約などに同意していただくことが必要です。4、無料で利用できます。5、利用内容はネットの閲覧程度です。公民館に限らず、公共の場での W i - F i 使用で個人情報のやり取りをすることは危険ですので、ご自身の安全を守れる範囲でご利用いただきたいと思っております。6、貸出用のルーターは 1 台しかございません。他の団体が使用している時は利用できません。ご予約いただくことが必要です。5、その他の注意事項については、後ほどお読みください。</p> <p>III の重点目標 2 の (1) イとして、各館で Facebook や Twitter での P R に力を入れます。</p> <p>IV の重点目標 2 の (2) として、狭山公民館の図書室においてだれでもサロンを実施いたします。</p> <p>V の重点目標 2 の (3) アとして、中央・蔵敷・上北台公民館でグループ紹介冊子を作成いたします。</p> <p>重点目標の具体策の説明は以上でございます。</p>
委員	説明が終わりました。 ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
委員	W i - F i の機器はもう入っているんですか。
尾又館長	工事終了いたしましたので、7 月 1 日号のこうみんかんだよりで、W i - F i が使用出来ますという事でお知らせしております。ご予約いただければご利用になれます。
委員	次の審議事項「答申起草委員中間報告について」を議題といたします。 説明をいたします。
委員	執筆担当の順番にご説明いたします。この資料は左側が前回 10 年前の 40 周年記念事業のもの、右側が今回迎える 50 周年記念事業についてで、左右比べられるように印刷しています。 まず、1 枚目ですが諮問でございます。中央公民館長から現会長の私あて

	<p>に2月にもらったものでございます。</p> <p>次のページが答申書のはじめにというところですが、左の40周年については具体的な数字をあげて書いていましたが、今回はかなり縮めて、こんな思いで50周年を迎えるという、思いの所だけを書いてあります。</p> <p>次をめくりますと、記念事業計画です。オープニング、前夜祭から始まって最初の事業について書いてもらっています。委員のほうでお話があればお願い致します。</p>
委員	私の担当は記念事業と記念誌です。案として出したのですが、まだまだ細かい点で修正があります。これについては、7月3日に起草委員会があるので、またここで色々意見を聞きたいと思っています。
委員	起草委員以外の方から、ご質問ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。
	「質疑・応答なし」
委員	では3ページ目です。地域力の向上という所の(1)(2)こちらは、委員と委員の協力の下に作られているところですが、委員から何かございますか。
委員	50周年記念で色々事業計画等はございますが、地域の産業振興ということで提案させていただいたものがあります。たまたま自治会の旅行で外人さんの奥さんから言われたんですけど、東大和で名物の食べるものが無いじゃないかと言われて、東大和でなければ食べられないよというものを考える余地がないのかと、ひとつ課題を作っただけだとご提案申し上げます。
委員	(1) 東大和の産業振興、本文4行目のその方法を研究するために「研究学習会」を行う。そちらが、委員からの提案です。作るのではなくて広めるための研究学習会を考えております。(2) 中学生・高校生・青年の居場所作り、本文4行目「座談会学習会」を開催する。中学生・高校生の居場所は公民館でどうなのだろうかという事で、もっと公民館を利用してもらうために、どんな風にしていったらいいんだろうかという様な「座談会学習会」を開くというのが起草委員会が出たところでございます。
委員	ひとつの提案でございますから、実行委員会が今度出来ると思いますが、計っていただいて色々なご意見をいただきたい。ひとつの提案なので皆さんで検討していただきたい、というつもりで申し上げたところでございます。
委員	そんな経緯がある中でございますので、審議会の皆さんからもお伺いしているところですが、ご意見ございますか。
委員	今まで記念事業の中で食というのは無かったんですね、今度は食べるものも取り入れてみてはいかがかなという事で、皆さんにご提案申し上げます。
委員	<p>左側のページが真っ白というのはそういう事でございます。そういう事は取り上げていなかったの、50周年でどうかということでございます。また何かありましたらお寄せ下さい。</p> <p>同じ3ページの3番目、「公民館を支えてきた人々」、委員の所ですが、今回、座談会を開催したいという事でございます。これまで記録として残ってきたものがあるので、それぞれ今年度までの公民館事業の中で、50周年の記念誌に、これまで支えてくれた方々の座談会を記念誌に載せるという目標を提示されていたので、これを改めて開催して載せるとか、これまでのものを集約して載せるのか、そのあたりを提案としてあげさせていただいております。</p>
委員	では、次に50周年記念誌についてですが、P4の左側のページに40周年のときの記念誌発行について記載され、30周年はこちらです。(30周年記念誌を見せながら)そして、この50周年版をつくろうというところで、

	右側のページには、50周年はこういう内容でどうかということをお聞かせください。委員さんにはありますか。
委員	逆に、直したいというところがあればお聞きしたいのですが。
委員	では、他の委員の方々、質問を含めてご意見があればお願いします。
委員	記念誌の配布先の対象というのは、どういうところなのか教えていただけますか。
尾又館長	40周年記念誌のときは、市長、副市長、教育長、社会教育委員、教育委員、公運審委員、利用者連絡会にも配っていました。それから、原稿を出してくださった方々、イベントに出演された方々にもお渡ししました。市内の公共施設関係には配っています。近隣市の都公連に入っている市にも配っていました。
委員	特定のところには、配っていたのかと思いますが、正直なところ記念誌が見る機会がなかったかなと。こちら側も不行き届きだったのかもしれないかなと無かったのです。公運審ではじめて知って、見てわかったところなのですが、ある程度公民館を利用している人には、何とか見ていただけるような方法をご検討いただければと思います。
委員	記念誌のPR方法についてということですかね。
委員	前は150部ぐらい作りましたよね。
尾又館長	公民館には閲覧用もごさいますし、利用連の方もお持ちではないでしょうか。また、記念誌が発行されたとき「こうみんかんだより」でお知らせしております。
委員	公民館まつりなどの大きなイベントでどんどんPRしていただいて、もう少し皆さんに見ていただければありがたいと思います。
委員	そういう意味で、この後出てまいりますリーフレットというのも今回初仕事になりそうです。東大和市に5つ公民館がありますが、公民館とはどういうところというようなことは、ハンドブックのようにすぐに見ることが出来るもの、ということでリーフレットという案もあります。それを配るのもよいのかなと思います。それでは、続けて5、6、7番についてです。
委員	PRビデオも新しいもので、短い5分程度のイメージ映像のようなもので、プロの方や、市民の方でもそういうものに精通した方の手を借りて作成したいと考えています。公民館を利用したことがない方もいっぱいいらっしゃるのでは、見た方が行ってみようと思うような、完成度の高いものをイメージしております。市役所内のテレビとか、公民館まつりとか、ホームページとか、なるべく多くの市民の方の目に触れるところで放映したいと思います。これは行ってみたいというような内容のものを実行委員の方々には作成していただきたいと考えております。リーフレットにつきましては、国立市が作成したものを以前、お配りしましたが、ポケットサイズのもので情報量が多く、思い立ったときに、公民館に行ってみようと思える手助けのようなものになったらいいのかなと思います。開館時間、場所だけではなく、利用者連絡会のこととか、利用の仕方とか載せられればいいのかなと思います。また、小学生の方から高齢者の方まで、外国の方にも読めるようにふりがなをふるとか、文字を大きくするとか、英語版とかもできたらいいかなと思います。7番の記録映像については、先ほどのPR映像とは全くの別物です。ただただ録画して、編集などをせずに生の映像を記録として残すということです。あとで見たときに当時の雰囲気が伝わってくるようなものを考えております。決めた場所に保管して、いつでも見られるような保管場所を考えていただきたいです。

委員	では、5、6、7について、委員の皆さまからご意見があればお願いします。
委員	PRビデオについてですが、各公民館の窓口にあるテレビは災害のときの情報提供が1番だと思っています。普段は野球等をちょっと見たいからと点ける程度ですので、決まった時間にDVDプレーヤーを置いて流して見られる状態を積極的に作っていただければ、ビデオの価値が高くなり皆さんに知ってもらえる。せっかくテレビがありますので、流してもらえば自然に目がいくと思います。そんな事に利用していただければと思います。
委員	記録映像の件ですが、前回の40周年の記録というのは、見られるような形になっているのでしょうか。
尾又館長	イベント等は撮ってあると思いますが、見られる機械の方が、年数が経ってしまっていて無くなってしまっています。
委員	10年前ですと古いのはVHSのタイプから映像用の小さいカセットテープだったので、それくらいの時代ですから使うカメラによって記録媒体が色々だったんです。そのまま残されている様なんです。その当時のカメラが一台でも残っていれば再生できるかもしれないんですけど、機械で再生する事が殆どできないかもしれないです。という状態なのだと思います。それを今のディスクに移す事ができる間に移せば再生できるだろうという程度のもので、今度は撮った物をSDカードの形になってきていますから、長持ちして誰でも見られるかなと思いますので、なるべく最新の機械を使ってイベント等を撮り溜めて関係者に送るという願いもありますね。
委員	では、最後の3番のおわりに、です。 ここまでの答申案がもう少しきちんと固まってきたところで、改めて3番を書き直すか考えていて、現段階で書いたものです。諮問を受けてこの日付をもって答申書を提出しましたという経緯を書きます。 その次の運営については、実行委員方式で取り組む、前回前々回と同じようにということ考えています。大きい予算措置のこともあるので、そのことを考慮し今から取り組んでいきます。 説明は以上です。皆さんからご意見ございますでしょうか。 次の起草委員会を7月3日に予定しております。今日皆様に提案させていただいた内容について再検討いたします。何かご意見ございましたら事務局の方までお願い致します。 本日の審議事項については以上でございます。